

ジャパン・レジリエンス・アワード「STOP 感染症大賞」優秀賞を受賞

～「可搬式抗菌フィルタユニット」と「自立型感染防止フード」の開発～

新日本空調株式会社(代表取締役社長 夏井 博史)は、日進技研株式会社(代表取締役社長 中島 貴輔)と共同で開発した「可搬式抗菌フィルタユニット」と「自立型感染防止フード」において、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(会長:広瀬道明 東京ガス株式会社取締役会長)が主催する第7回「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2021」の「第1回 STOP 感染症大賞」で優秀賞を受賞いたしました。

「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」は全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを発掘・評価・表彰する制度です。「第1回 STOP 感染症大賞」(審査委員長 賀来満夫 東北医科薬科大学特任教授、東北大学名誉教授)は今回新設された部門であり、感染症対策に貢献する取り組みやソリューション(技術、製品、サービス)などを対象に表彰するものです。授賞式は、3月18日に東京都港区の赤坂インターシティで行われました。

ワクチン供給の明るいニュースの一方で、新型コロナウイルスの変異株は世界各国で猛威を振るっており、日本でも変異株が確認されています。今回の開発製品の改良及び更なる技術開発を行い、今後とも「STOP 感染症」に貢献していきたいと考えています。



STOP 感染症大賞表彰



新日本空調グループは、企業が中長期的に持続的成長を目指す上で重視すべき3つの側面、環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）を視野に入れた ESG 経営を実行しています。当社グループの事業特性を踏まえた上で、ESG 経営の観点から、あらゆる事業活動における課題を特定し、中長期的取組み目標を定め、SDGs に代表される国際的社会的課題の解決に資する事業活動を推進します。

本リリースの取組みは、SDGs における3つの目標に貢献しています。

- 目標 3：すべての人に健康と福祉を
- 目標 9：産業と技術革新の基盤をつくろう
- 目標 12：つくる責任 つかう責任



以上

【お問合せ先】

新日本空調株式会社 経営企画本部 企画部
コーポレートコミュニケーション課 多田 邦彦
Tel : 03-3639-2475
Fax : 03-3639-2731
Mail : tadak@snk.co.jp

新日本空調株式会社 原子力事業部 営業部
企画開発課 藤芳 正司、須磨 恵太郎
Tel : 045-755-2228
Fax : 045-755-2239
Mail : fujiyoshim@snk.co.jp
sumak@snk.co.jp